

# 六月の手技材料

目白幼稚園 和田 實

愈々本年も六月になりました。初夏の情調は八百屋の店頭に、盛に、現はれて居ります。色の濃い赤や緑の種々な野菜ものは其形までが珍奇で、子供の法意を牽かすには置きません。此時に於ける手技材料が先づ野菜物から來るのは當然のこととせう。

**野菜物の應用** 初夏の野菜物として最初に出るものは、さや豌豆でせう。之は先づ觀察的に取扱つて、名稱から、さやの中まで調べて、豆細工の豆や、みつ豆の豆との連絡も付けて、夫れから其後を何か手技製作の材料とするのですが、二つに剝がした、さやの一片は台紙に貼りつけて、之に

適當な觸手や足などを書き足すと色々の動物の形が出來ます。豆の一粒一粒も、糊で貼りつけて適當な役目をさせることが出來ます。豆の實みどりが充分なもの其まゝ豆細工が出來ませう。

**大根の螢籠** 螢は壽命の短いもので、且食物が露だけですから飼ふとしては厄介なものです。子供の注意は能く牽くものであります。夫れで、大きく輪切にした大根の切口の兩方から四角又は圓い大きなトンネルをあける、周圍は成る可く厚く殘して（三分位）置く、そして、此切口の兩方を成る可く透き通る紙で塞いで、大根の大鼓を造る。此大鼓の中に螢を一疋づゝ入れて、持たして

歸すとよいでせう。切口の兩方を紙でふさぐには形を適當に切つた紙の周りに五分置位に、穴を錐であけて、之にヒゴ竹の釘、六七分位の長さの先に、大根屑で造つた小さい塞の目を付けて止めるのです。此塞の目の大根の代りに、にんじんの切れを利用すると大鼓の周りが赤く飾られて面白いものが出来ます。大根にトンネルを開けることが子供には困難でせうから、之は先生が一付手傳つて遣らねばなりませんまい。ヒゴの釘も豫め用意して置く必要があるでせう。子供の折つた折口は鋭くは出来ないので、釘にはなりませんから。穴を開けることは、大根の切り抜いたものを台にしてヒゴ竹の錐で子供にあけられます。之を提げて持つて歸る様にするには出來上つた籠の横上の部分に左右に突き抜けるほどの長さのヒゴ竹を通して之に糸を付けると提げることが出来ます。壞はさぬ様に家まで持つて歸れる丈も、大きな一つの訓練

であります。螢籠は尙胡瓜、茄子、林檎、冬瓜、などでも出来ます。紙の代りに蚊帳の切地を張れば尙上等でせう。

**提灯** 螢籠と同様な造り方で色々出来ますが、餘り小さいと實際に蠟燭が入りませんから、成る可く、大きい茄子、白瓜、小さい冬瓜、西瓜の類がよいでせう。併し、費用が大部嵩みますから、材料の仕入に考へが要ります。蠟燭は安いものですが、造り方も螢籠の様にトンネル形にくり抜かないで、三方は其まゝ置いて、一方からのみ穴をくり抜くのが、普通の行り方です。冬瓜や西瓜ならば切口さへ完全に出來れば後は皮肉が堅いので中身さへさらへば宜しいので、譯もなく子供に出來ますが、茄子や林檎は中々骨が折れます。之も手傳つて遣らねば出來すまい。蠟燭立はヒゴ竹を下から、突き指して適當に出來ませう。

**競走自動車** 之は人參(赤)、大根(白)、胡瓜、

(青)、茄子(黒)の四種を造るのですが、人參と大根とは適當に形を切つて造り、茄子と胡瓜は成る可く自然の形を其まゝ使ふのですから、小さい適當なのを豫め、選んで置いて遣る必要がありません。赤と白の自動車の形が出来たらば、人參の先きの方の細い部分を輪切にして車輪を造り、ヒゴ竹を軸にして、之を各自動車の車體に取り付けて之で競走用自動車が出来上りました。此細工は極幼稚な子供の外は皆、一人で出来ますから指導さへ、適切ならば善い手工材料と云ふ可きでせう。併し、最初に、一組の見本を作つて置いて、之を見せることゝ、大根を切つて自動車の車體を造る迄の手順は一度子供の見て居る前で先生がして見せることが大切なことです。此二つの準備が、よく徹底すれば子供の細工は存外譯なく、進みます。車軸用のヒゴ竹は豫め、切つて置いて遣らねばなりませんまい。小刀は料理ナイフを用ふるのが一番

適當ですが備付がなければ、玩具の眞鍮製の庖丁が宜しいでせう。之も無かつたら、ブリキ、トタン、などを適當な長方形に切つて柄になる部分を丸く卷き繞めて之に紙か布地を卷いて遣れば危険の少い庖丁が出来ませう。豫め用意が要ります。

木の葉の色々 庭に在りつけの木の葉を集めて(此集める時には二三人の子供を連れて行くこと)之を観察した後、台紙に貼り並べて傍に名前を書き入れてやる。八つ手や桐の木などの大きな葉は除外して、成る可く形の美しいものや、變つたものを選ぶと面白いです。此時の台紙は白が一番よい様です。夫れから、木の葉を畫學紙の上に置いて其まはりを輪廓とつて之に子供の好き色を塗ることはよい塗紙で可なり面白く出来ます。また、畫學紙の上に木の葉を置き、毛筆で繪の具を塗ると一層面白く出来ますが、毛筆と繪の具の管理が大變です。若し、二人分三人分の支度が出来るなら二三人づゝ代りが交りに行らせると譯なく之を實行することが出来ます。